

第429回月例
最終日曜日



http://ygqee.jp/kawasaki/

河原版

主催 月例川崎マラソン実行委員会
後援 川崎市

発行責任者 佐藤 静雄
編集 「河原版」編集委員会
〒211-0043 川崎市中区新城町4-10-305
新日本スポーツ連盟川崎市連盟

(連絡先) Eメール: kawasaki@yg.qee.jp

例会終了後の問合せは市連盟事務所 044-752-8444へ

郵便振替での棄権届を復活します

名義: 新日本スポーツ連盟RC 番号: 00260-4-33100

新連載 スポーツ基本法の成立と課題 (3)

スポーツを権利として推進する基本理念の概要

神奈川県連盟・川崎市連盟理事長 石川 正士

第二条で、スポーツを権利として推進する基本理念の概要を8項目で示しています。(原文の主旨を損なわない範囲で簡略化しています)

(一) スポーツを国民の権利として、自主的、自立的に推進されなければならない。

(二) 青少年のスポーツが、体力の向上、人格形成に大きな影響を及ぼすことから学校、スポーツ団体、家庭及び地域における活動の連携をはかりながら推進されなければならない。

(三) スポーツは、人々がその居住する地域において主体的に協同することにより身近に親しむことができるようにすることにも至るべきである。

(四) スポーツは、心身の健康の保持増進及び安全の確保が図られるように推進されなければならない。

(五) スポーツは、障害者が自主的かつ健康的にスポーツを行うことができるよう障害の種類及び程度に応じた必要な配慮をしなければならない。

(六) スポーツは、スポーツ選手(プロスポーツ選手を含む)が国際競技大会、全国的な競技会において優秀な成績を収めることができるよう効果的に推進されなければならない。

(七) スポーツは、スポーツに関する国際的な交流及び貢献をすることにより、国際相互理解及び国際平和に寄与するものとなるよう推進されなければならない。

(八) スポーツは、スポーツを行う者に不当な差別扱いをせず、スポーツに関するあらゆる活動を公正かつ適切に実施し、ドーピングの防止など国民の幅広い理解及び支援が得られるよう推進されなければならない。



この8項目は、これまでの「競技力水準の向上」が優先されていたのに対し、スポーツの条件整備や国民のスポーツ活動の推進が重視されています。これは、わが国のスポーツをめぐる状況をしっかりと捉えるうえでも、どう推進するかの重要な指標であるかと思えます。

月例川崎マラソン「ホームページ」は

<http://ygqee.jp/kawasaki/> です。

その月及び過去の記録、河原版を見ることが出来ます。月例川崎も省資源・エコに取り組んでいます。印刷物は極力少なくしています。記録、河原版は、ホームページより検索出来ます。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

アクセス下さい。

そちらからメールで「よろず相談」が出来まのでご利用下さい。

第429回月例表彰書

◇ 250回 連続出場賞
173 岩澤 和雄

◇ 800回 連続出場賞
1061 時光 信孝
1795 小原 浩二

◇ 350回 連続出場賞
2860 坪井 英一
2872 窪田 圭
352 高橋 和恵

◇ 250回 連続出場賞
3388 遠藤 元
3389 遠藤 仁

第33回河原駅伝大会

開催される (結果)

第428回10月月例終了後開催された河原駅伝大会は116チーム(一般 103、女子 5、混合 8)が参加し42.195kmの争奪戦として開催されました。上位チームは次の通りです。

(一般) 1位 ポポロ暴れ獅子 2・27・51

(女子) 1位 ポポロ都美人 3・01・41

(混合) 1位 Jアスリート 2・48・00



◇ 150回 連続出場賞
3328 磯辺 優
3329 高瀬 信雄
3372 小森 寛人
3961 宮崎 泰之
4661 佐藤 道人
4662 渡邊 保志

◇ 90回 連続出場賞
1356 菊地 琴子
1382 森 綾乃

◇ 40回 連続出場賞
3667 福岡 安治
662 高橋 勉
702 勢多 章敏
970 佐藤 克己
975 矢部 義孝
255 鈴木 義雄
3517 今岡 仁
3518 村田 龍太

◇ 4回 連続出場賞
4555 川野 和則
4555 川野 和則
4555 川野 和則
4555 川野 和則
4555 川野 和則

『11月～3月までは冬時間です』子ども1k 9時15分 お間違えなく左記参照下さい

12月月例(第430回)は12月25日最終日曜です。(注: 毎年12月も最終日曜日となっております)

12月11日(日) 第10回神奈川スポーツセミナー(13:30～15:30) 会場: 法政大学第二中・高等学校 (連盟員対象です)

「健康な人生を送るために」... 考えて、動いて、健康トレーニング 講師 石川 正士(神奈川県連盟理事長)

◆ 2012年第39回新春マラソン大会 30km、10km市場ランド発着 1月8日(日) 申込み受付中

第428回月例参加者動向

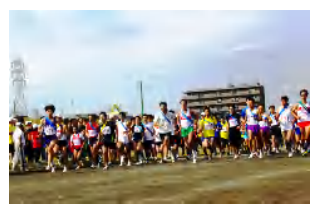
2011. 10. 30 晴れ N 0.5m/s 19.8°C 62%

種目	男子	女子	合計
10k	328	52	380
5k	275	67	342
3k	幼少	6	36
	中学	5	13
	大人	245	52
計	283	63	346
子ども1k	63	31	94
延べ出場者	949	213	1162
初参加者	102	31	133
棄権	36	17	53
延べ参加者	985	230	1215

年間累計出場者(～10月・3月中止) 8232

実数 776 (昨年同月 10月休み7650)

◆ 来月の月例は、12月25日です。11月から3月までは冬時間。
子供1k 9:15 3k 9:30
5k 10:00 10k 10:30
スタートです。(出場受付は各種目の15分前までに済ませて下さい)



第33回河原駅伝 2題 (スタート直前)

第428回月例スナップ

写真・インタビュー 中山 浩明

①おともだち1533鈴木遥香ちゃん 4730山田真大くん 4734鈴木優希くんたちは全員5歳で南平間保育園の年中さんです。

初めて参加しましたがとても面白かったので、また来ます。

②仲間1 azbi 私たちは山武(やまたけ)という総合電機メーカーの社員です。湘南国際マラソンのスポンサーとしてサポートさせていただいています。

来年の4月に社名をazbi(アズビル)と変更致しますので、ランニングチーム名も新しく、azbiとしました。メンバーは20代から40代が中心ですが今日は湘南国際の調整として今年の新入社員5名を引き連れて参加しました。



ました。みんな張り切って走ります。

③仲間2フレッシュ4人組

川崎月例マラソン参加の先輩ランナーに誘われて参加しました。ランニングの長所はコースの景色がいいと、走りながら心が癒されて新たな力が湧いてくることです。

それは以前走ったことのある那覇マラソンで強く実感しました。今日の多摩川もとてもいいですよ。「今日のひと言」4752久保山駿介さん「また走りたいです」1544丸林あかねさん「暖かい応援に励まされました」1545西華代さん「春のフルマラソンを思い出しました。」1546尾木加奈子さん「天気もよくて気分よかったです」

④子ども1人組 町田大聖君

小学校4年生です。川崎月例マラソンは5回目の参加です。スポーツは走るだけでなく、野球や水泳もやっています。

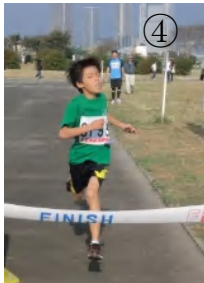
⑤3km女子 1位 1294 堤阿輝子さん

母親を早くに亡くし、漁師の父と兄弟が苦勞をした話して説教をした。その剛毅な父も平成4年7月(享年69歳)に亡くなった。40年前、祖父の危篤の知らせに、父は石垣島から私は東京から神戸の叔父と同道して父の故郷で合流した。

祖父が危篤なのに、久しぶりに再会した父と伯・叔父4兄弟が酒を呑みだした。長兄の林太郎さんは兄弟の誰からも信頼があり、生き神様のように慕われていた。そして酒量が増すにつれ、四方山話して議論になり、次兄の万太郎さんの漁で鍛えた肉体から発するみなぎる声に圧倒され、豪胆な父もそのとき従順に見えた。4男の福男さんは、愛媛県から

神戸の山田家に養子にでた。その福男さんは父の嫌味を一身に受け苦笑いしながら酒を呑んでいた。隣室では危篤状態の祖父が横たわっていた。祖父を気にしながらも、楽しそうなお父だった。祖父の様態が落ち着いたとき、長兄の養殖しているブリの筏の下で、ブリの餌のおこぼれを狙った黒鯛を、叔父にすすめられて父と2人、釣りをすることにした。指先に巻いた釣り糸の感触を頼りに、大きな黒鯛を釣り上げた。釣った黒鯛は生きのまま船底の海水に入れて、後日、夕食の宴会のとき黒鯛の刺身を満喫した。そしていよいよ田の浜を去る日、林太郎さんと万太郎さん、あの頃より体力はだいぶ落ちたが、当時の面影を少し残した面立ちを私に向けながら、「元気にしちよれよ」と優しく話しかけてくれた。

川崎の中学校の陸上部に入っています。学校では800m、1500mを中心に練習しています。この間の県総体の800mでは2分10秒で2位に入りました。今日は脚の調子がアップしている時から軽くいい感じで走ることができました。またよろしくお願いします。普段練習は1日おきに2キロぐらい走っています。今日は最後の200mがとても苦しかったです。来月もがんばります。



『快汗駄句駄句』 河原六茶(俳号)

アラブ諸国に民主化の波 アラブの春 吹き荒れる ガダフィ大佐 英雄も 末路は汚名 纏い死す

野田首相 G20初出席 国内で 出来ぬ公約 外国(よそ)でする 費税増税 写真でも 目立たぬ位置に そっと立ち

小金井市長 ゴミ処分費用発言で辞職 職を辞す 無駄遣い発言 ゴミだとして 軽くあしらひ

中日落合監督 優勝でも更迭 オレ竜は 逆転Vで 昇天し

大逆転でセリーグ制覇 (1959 下山孝雄)

月例エッセー 『生涯を風にまかせて昼寝かな』 134 森 泰之

「毎日、これが人生最後の日と思って生きなさい。ハングリーであれ。愚か者であれ」ステイブ・ジョブズ

3年前、定年退職した年に父の故郷に行った。空路松山から特急宇和海11号に乗って卯之町駅で下車し迎えに来てくれた従兄弟の軽トラックに乗り込み、山越えし愛媛県西予市明浜町の浜、人口400人の小さな漁村(旧東宇和郡明浜町之浜)に到着した。目の前には宇和海が広がり、海洋性の温暖気候で地形はリアス式海岸である。住民のほとんどが、宇和海に面する南斜面にあって、漁業をしながら、裏斜面で蜜柑の栽培もしている。父は6人兄弟の三男坊であった。私たちが粗相をしたとき、

母親を早くに亡くし、漁師の父と兄弟が苦勞をした話して説教をした。その剛毅な父も平成4年7月(享年69歳)に亡くなった。40年前、祖父の危篤の知らせに、父は石垣島から私は東京から神戸の叔父と同道して父の故郷で合流した。祖父が危篤なのに、久しぶりに再会した父と伯・叔父4兄弟が酒を呑みだした。長兄の林太郎さんは兄弟の誰からも信頼があり、生き神様のように慕われていた。そして酒量が増すにつれ、四方山話して議論になり、次兄の万太郎さんの漁で鍛えた肉体から発するみなぎる声に圧倒され、豪胆な父もそのとき従順に見えた。4男の福男さんは、愛媛県から

川崎の中学校の陸上部に入っています。学校では800m、1500mを中心に練習しています。この間の県総体の800mでは2分10秒で2位に入りました。今日は脚の調子がアップしている時から軽くいい感じで走ることができました。またよろしくお願いします。普段練習は1日おきに2キロぐらい走っています。今日は最後の200mがとても苦しかったです。来月もがんばります。

「ホームページよりEメール「よろず相談」送信も出来ま

②バーコードは胸、NOIC前右下へ吊り下げて下さい。バーコード・NOICは自己管理です。紛失の際は、NOIC再発行場合は、500円、NOIC再発行場合は、500円、300円かかります

③連続賞は4・9・15・25・35・50・65・80・100・130・150・180・200・250・300回があります。15回はNOIC副込みシヤッ

50回・100回は賞品をトロフィー又は額入りの本人写真の選択可。また百回・二百回連続賞は、月例チケット。順に(6ヶ月分)(一年分)の選択制(どちらも事前申し出制)連続賞は三百回まで連続三百回達成者は月例名誉会員となります。

④棄権届「郵便振替」名義：新日本スポーツ連盟RC 番号0026-4-3331000 復活しました。(遅いと記録に載らない場合があります)

編集後記 11月13日、野田首相はハワイでのAPEC(アジア太平洋経済協力会議)でTPP(環太平洋連携協定)交渉に参加するため関係国との協議に入ると表明した。外交で「交渉に参加する」は99%枠組みを尊重することを意味する。国内世論は45%の参加反対、8割が「説明不足」と感じているTPPに首相が自からの政治信条に照らし、国論を二分するTPP問題を即断した根拠を何に求めたら良いであろうか?。現在は、東西軍事ブロックも必要なくなりEU、南米、アジア地域での対等な経済協力圏が主流の今日、大国の横暴は許されぬ時代となった。TPPへの参加は米国などから関税撤廃、仕組みは正が求められ、第二の構造改革となりあらゆる分野で塗炭の思いを受ける。円高が進む中、米国や輸出産業の要望に沿ってTPP参加を表明したが、日本の一次、三次産業の空洞化をもたらす米作りのはじめ食料や医療・保険・教育など制度見直しで日本の文化・生活習慣までもが影響を受ける。昔、ハワイなどのミクロネシアの島の人は魚を副食にしてスリムだったという。米国・豪州からの食文化に染まり肥満体が増えたとの噂もあるほど経済主権を守らねば伝統文化までも維持できなくなるのは必至だ。